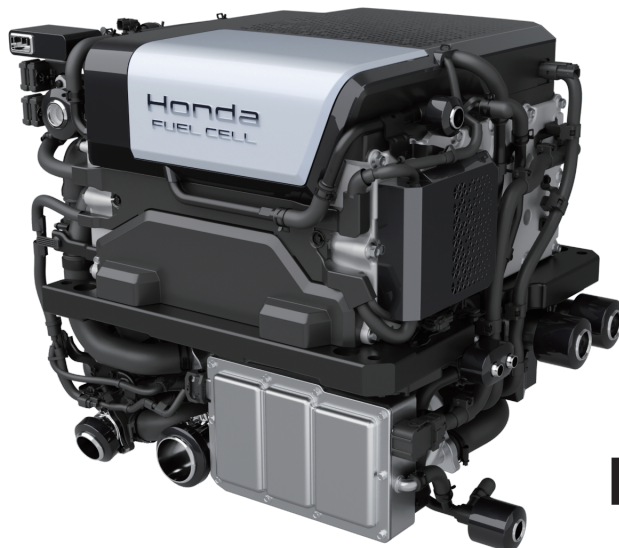


Honda 次世代燃料電池モジュール



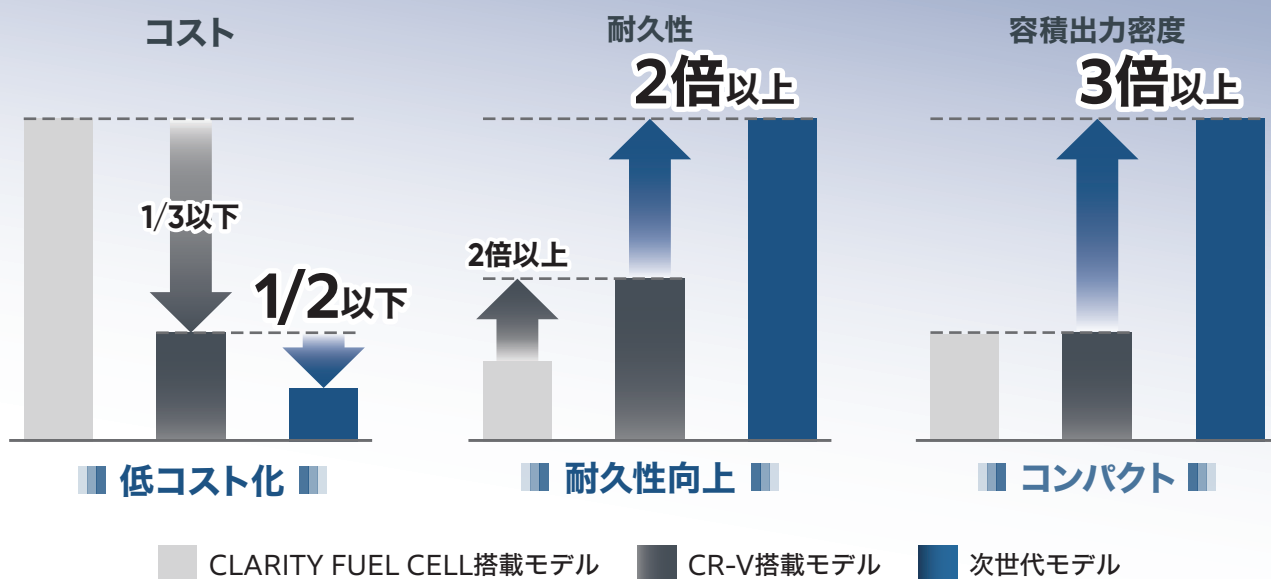
Honda
FUEL CELL

水素で未来を
切り開くソリューション



- ▶ Hondaは、次世代燃料電池モジュールを量産するための生産工場を日本に新設します
- ▶ 新工場は2027年度の稼働開始を目指しており、年間3万基の生産能力を有します
- ▶ CR-V搭載の燃料電池モジュールに対し、コスト、耐久性、容積出力密度における大幅な改善を加え、高い信頼性、及びコンパクト化を目指します
- ▶ FCEVの社会実装で培った豊富な経験を活かし、お客様の開発から運用・アフターサービスまで幅広く支援を行い、様々な業界における幅広い地域のお客様の脱炭素化に貢献します

従来モジュールからの進化



諸元表

最大出力 (Net)	150 kW
出力電圧	450 - 850 V
最大効率 (Net)	59.8 %
F C 冷媒	Honda FCM専用冷媒
水素ガス組成	ISO14687に準じる
供給低電圧	DC24V
モジュール寸法	W730 × D580 × H700 mm
容積・容積出力密度	300 L ・ 0.50 kW/L
重量・重量出力密度	250 kg ・ 0.60 kW/kg
環境温度	-30°C - +60°C
保管温度	-40°C - +60°C
最大標高	3,500 m
保護等級	IP67相当
CAN通信規格	ISO11898
通信プロトコル	SAE J1939 / Honda Hi-Speed CAN (選択可能)
通信速度	500 kbps

※開発中の目標値であり、今後変更が生じる可能性があります

燃料電池でカーボンニュートラルを実現したい皆様
FCEV開発から量産で得た豊富な実績と経験に基づき、開発と運用をサポートします

ご相談やご商談は、こちらよりお問い合わせください

■ Honda公式サイト <https://global.honda/jp/hydrogen/>

